

平成25年度

歳入歳出決算補充説明書

防災対策部

平成 25 年度歳入歳出決算補充説明

平成 25 年度三重県歳入歳出決算のうち、防災対策部所管の事務事業にかかる決算の概要を、お手元の「平成 25 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

平成 25 年度の防災対策部関係の歳入につきましては、予算現額 17 億 5,030 万 9,000 円に対し、調定額及び収入済額 17 億 5,151 万 9,769 円となっております。

一方、歳出につきましては、予算現額 34 億 2,801 万 3,000 円に対し、支出済額 33 億 4,925 万 3,561 円で、不用額 7,875 万 9,439 円となっております。

まず、歳入につきましてご説明申し上げます。46 頁をご覧ください。

第 7 款「分担金及び負担金」第 2 項「負担金」第 5 目「総務費負担金」は、「防災行政無線整備事業負担金」で、予算現額 1,065 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1,065 万 6,838 円となっております。

次に、48 頁の第 8 款「使用料及び手数料」第 1 項「使用料」第 1 目「総務使用料」のうち当部関係は、予算現額 271 万円に対し、調定額、収入済額とも 271 万 499 円であり、その内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地使用料	6,000	P51 4 行
建物使用料	2,704,499	P51 5 行
合 計	2,710,499	

また、52 頁の第 2 項「手数料」第 1 目「総務手数料」のうち当部関係は、予算現額 9,127 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 9,332 万 5,695 円であり、その内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額 (円)	説明書
消防法関係手数料	45,998,700	P55 2行
ガス関係手数料	35,095,815	P55 3行
火薬関係手数料	2,941,000	P55 4行
電気関係手数料	9,290,180	P55 5行
合 計	93,325,695	

従いまして、第 8 款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額 9,398 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額とも 9,603 万 6,194 円となっております。

次に、78 頁の第 9 款「国庫支出金」第 2 項「国庫補助金」第 1 目「総務費補助金」のうち当部関係は「防災・安全交付金」で、予算現額、調定額、収入済額ともに 330 万円となっております。

次に、112 頁の第 10 款「財産収入」第 2 項「財産売払収入」第 2 目「物品売払収入」のうち当部関係は、予算現額 3 万 5,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 3 万 5,700 円となっております。

次に、116 頁の第 11 款「寄附金」第 1 項「寄附金」第 8 目「総務費寄附金」のうち当部関係は「防災対策寄附金」で、予算現額 30 万円に対し、調定額、収入済額とも 30 万 100 円となっております。

次に、120 頁の第 12 款「繰入金」第 2 項「基金繰入金」第 1 目「基金繰

入金」のうち当部関係は、予算現額 222 万 9,000 円に対し、調定額、収入済額とも 223 万 80 円となっております。

次に、122 頁の第 13 款「繰越金」第 1 項「繰越金」第 1 目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額ともに 1 億 7,040 万円となっております。

次に、130 頁の第 14 款「諸収入」第 5 項「受託事業収入」第 1 目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「消防救急デジタル無線受託事業収入」で、予算現額、調定額、収入済額ともに 9 億 9,740 万円となっております。

また、134 頁の第 6 項「収益事業収入」第 1 目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額ともに 719 万 6,000 円となっております。

また、136 頁の第 8 項「雑入」第 2 目「雑入」のうち当部関係は、139 頁の「雑入」の一部で、予算現額 4,881 万 1,000 円に対し、調定額、収入済額とも 4,896 万 4,857 円となっております。

従いまして、第 14 款「諸収入」の合計は、予算現額 10 億 5,340 万 7,000 円に対し、調定額、収入済額とも 10 億 5,356 万 857 円となっております。

次に、142 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 1 目「総務債」のうち当部関係は、予算現額 4 億 1,600 万円に対し、調定額、収入済額とも 4 億 1,500 万円であり、その内訳は次のとおりです。

科 目	収入済額 (円)	説明書
防災行政無線整備事業費充当	264,000,000	P143 4行
消防救急デジタル無線整備事業費充当	151,000,000	P143 12行
合 計	415,000,000	

続きまして、歳出についてご説明申し上げます。186 頁をご覧ください。

まず、第 2 款「総務費」のうち、第 2 項「企画費」第 5 目「危機管理費」ですが、予算現額 209 万 6,000 円に対し、支出済額 199 万 1,428 円、不用額 10 万 4,572 円となっております。

この内訳は、県政を取り巻くさまざまなリスクに対し、的確な危機管理体制づくりを行う「危機管理推進事業費」に要した経費です。

次に、224 頁の第 8 項「防災費」については、予算現額 34 億 2,591 万 7,000 円に対し、支出済額 33 億 4,726 万 2,133 円、不用額 7,865 万 4,867 円となっております。

第 1 目「防災総務費」は、予算現額 20 億 3,085 万 6,000 円に対し、支出済額 19 億 6,124 万 803 円、不用額 6,961 万 5,197 円となっております。

支出済額の主なものは、職員の人件費である「給与費」、各種気象情報の迅速かつ体系的な収集や、防災ホームページ「防災みえ. jp」の運用等による防災情報の提供を行う「防災対策費」、大規模地震に備えた市町への支援など地震対策を進める「地震対策費」、防災行政無線の維持管理にかかる「防災行政無線管理費」、衛星系防災行政無線の更新工事等の実施にかかる「防災行政無線整備事業費」、防災ヘリコプターの運航・維持にかかる「防災ヘリコプター運航管理費」など、防災対策の推進にかかる各種事業に要し

た経費であり、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）
給与費	615,607,168
防災対策費	109,796,985
地震対策費	508,358,348
防災行政無線管理費	201,492,959
防災行政無線整備事業費	278,282,915
防災ヘリコプター運航管理費	222,582,554
その他	25,119,874
合計	1,961,240,803

226 頁の第 2 目「消防指導費」は、予算現額 13 億 5,726 万 9,000 円に対し、支出済額 13 億 5,381 万 565 円、不用額 345 万 8,435 円です。

支出済額の内容は、県内の救急業務の高度化や消防救急デジタル無線の整備工事、消防団の活性化等を行う「消防費」、火災予防の啓発と、危険物取扱者等の免状交付や保安講習等を行う「予防費」、消防学校の運営管理と施設整備を行う「消防学校費」であり、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額（円）
消防費	1,176,998,157
予防費	36,741,550
消防学校費	140,070,858
合計	1,353,810,565

最後に、228 頁の第 3 目「銃砲火薬ガス等取締費」ですが、予算現額 3,779 万 2,000 円に対し、支出済額 3,221 万 765 円、不用額 558 万 1,235 円であり、これは、高圧ガス製造販売施設等の設置許可及び完成検査・保安検査等

を行った「高圧ガス費」のほか、銃砲火薬類・電気工事等の取締りに要した経費です。

以上をもちまして、防災対策部関係の平成 25 年度歳入歳出決算の補充説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。